

◆進級・卒業要件◆

本学部では進級および卒業するための要件を設けています。

下位年次から計画的に単位を修得しておくことが重要です。

◆進級要件◆

区分	履修要件
2 年次への進級	1 年次配当授業科目のうち、総計 2 6 単位以上を修得していること。
3 年次への進級	1 ・ 2 年次配当授業科目のうち、総計 6 4 単位以上を修得していること。
4 年次への進級	〔電気系コース〕〔電気・通信システム総合コース〕 1 ～ 3 年次配当授業科目のうち、総計 1 0 8 単位以上を修得していること。 ただし、「理工学基礎実験」「電気情報基礎実験」「電気系実験Ⅰ」「電気系実験Ⅱ」「電気情報創成演習」「卒業研究基礎」を修得していること。 〔情報系コース〕 1 ～ 3 年次配当授業科目のうち、総計 1 0 8 単位以上を修得していること。 ただし、「理工学基礎実験」「電気情報基礎実験」「情報系実験Ⅰ」「情報系実験Ⅱ」「電気情報創成演習」「卒業研究基礎」を修得していること。

◆卒業要件◆

4 年間以上在学し、(1) ～ (4) に示す要件をすべて充足しておくことが必要です。

1 つでも不足している場合は「留年」となります。

(1) 卒業に必要な単位数

専門科目	9 6 単位以上
教養科目	2 8 単位以上
計	1 2 4 単位以上

注。「職業指導」および教職に関する科目の単位数は進級・卒業要件に含めることはできない。

(2) 卒業に必要な G P A 値

入学時からの累積 G P A (後述) が 1 . 3 以上であること

(3) 卒業要件のうち、専門科目の履修方法

必修科目	2 0 単位
選択必修科目 選択科目	〔電気系コース〕 7 6 単位以上 ただし、つぎの条件をすべて満たすものとする。 1. 専門基礎群の科目から 1 1 単位以上を修得。 2. 専門コア群共通系科目の「電磁気学Ⅱ」「電気回路Ⅱ」を修得。 3. 専門コア群電気系の科目から「電気工学演習」の 1 単位を含む 1 0 単位以上を修得。 4. 少人数教育群演習実習系科目の「電気系実験Ⅰ」「電気系実験Ⅱ」を修得。
	〔情報系コース〕 7 6 単位以上 ただし、つぎの条件をすべて満たすものとする。 1. 専門基礎群の科目から 1 1 単位以上を修得。 2. 専門コア群情報系の科目から「情報工学演習」の 1 単位を含む 1 0 単位以上を修得。 3. 少人数教育群演習実習系科目の「情報系実験Ⅰ」「情報系実験Ⅱ」を修得。
	〔電気・通信システム総合コース〕 7 6 単位以上 ただし、つぎの条件をすべて満たすものとする。 1. 専門基礎群の「微積分Ⅰ」「線形代数Ⅰ」を修得。 2. 専門基礎群の「微積分Ⅱ」「線形代数Ⅱ」「電気数学Ⅰ」「電気数学Ⅱ」から 1 科目以上を修得。 3. 専門基礎群科学系科目から 3 単位以上を修得。 4. 専門コア群の科目から以下の要件を含み 5 4 単位以上を修得。 ア「電磁気学Ⅱ」「電気回路Ⅱ」「技術者倫理」「電気工学演習」を修得。 イ「電気法規及び施設管理」または「電波法規」を修得。 ウ 電気系と通信系の 2 つの系の科目から 2 0 単位以上を修得。 5. 少人数教育群演習実習系科目の「電気系実験Ⅰ」「電気系実験Ⅱ」を修得。
計	9 6 単位以上

注. 選択必修科目で修得した単位数のうち、所定の単位数を超える単位数は、選択科目の単位数として算定する。

(4) 卒業要件のうち、教養科目の履修方法

必修科目	1 単位
選択科目	1. 英語系、外国語系から 8 単位以上を修得。 2. スポーツ系から 2 単位以上を修得。 3. 人文科学系、日本語系から 4 単位以上を修得。 4. 社会科学系、自然・科学技術系、地域志向系、キャリアデザイン系、共通基礎系、教養特別系から 1 3 単位以上を修得。 ただし、自然・科学技術系の「産業技術史」、「科学技術教養Ⅴ」、「科学技術教養Ⅵ」、「科学技術教養Ⅶ」、「科学技術教養Ⅷ」、「科学技術教養Ⅸ」、「科学技術教養Ⅹ」および「科学技術教養Ⅺ」から 2 単位以上を含む。
計	2 8 単位以上

◆G P A 制度について◆

本学部では、G P A 制度を導入しています。

G P A とは、「成績の評語」に対応する数値として、「G P (GradePoint)」を付与し、履修した授業科目の G P に単位数を乗じた値の総和に対して、同授業科目の単位数あたりの平均を算出した値のことです。これは各科目の成績平均値「G P A (Grade Point Average)」を用いて、単位数という学修の量だけではなく、成績評価に基づく質を重んじた学修をしてもらおうという制度です。

G P A は、各学生の指導担当教員が履修指導を行う際の指標として活用するほか、卒業要件に G P A 1. 3 以上であることが含まれています。履修申請した科目のうち不合格科目が多くある場合、G P A を下げることになりますので、計画的に履修登録し、履修放棄などは避けて、履修登録した科目は最後まで受講するか、履修辞退制度を活用することが重要です。

成績の評語と G P の対応表および G P A 計算式は次のとおりです。成績の評語は入学年度により異なります。

【2025年度以降入学生】

成績	評語	G P (グレードポイント)	可否
認定	T		認定
100点～90点	S	4	合格
89点～80点	A	3	
79点～70点	B	2	
69点～60点	C	1	
59点～40点	D	0	不合格
39点～0点	E		
評価不能	*		

【2024年度以前入学生】

成績	評語	G P (グレードポイント)	可否
認定	T		認定
100点～90点	A	4	合格
89点～80点	B	3	
79点～70点	C	2	
69点～60点	D	1	
59点～40点	E	0	不合格
39点～0点	F		
定期試験未受験、 評価不能	*		

$$G P A = \frac{(4 \times S \text{【A】の修得単位数}) + (3 \times A \text{【B】の修得単位数}) + (2 \times B \text{【C】の修得単位数}) + (1 \times C \text{【D】の修得単位数})}{\text{履修した授業科目の単位数の総和 (不合格科目の単位数含む・履修辞退科目の単位数は含めない)}}$$

※【】内は2024年度以前入学生の評語です。

◆単位修得状況欄の確認方法について◆

単位修得状況欄については【略称】で表記されます。

下表の正式名称を参照し、進級・卒業要件の確認にご活用ください。

成績用科目分類（略称）	成績用科目分類（正式名称）
判定対象	判定対象
専門科目	◆専門科目◆
必修	≪必修≫
選択必修	≪選択必修≫
専門基礎	【専門基礎群】
数学系	【数学系】
専門コア	【専門コア群】
共通系	【共通系】
電気	【電気系】
通信	【通信系】
情報	【情報系】
少人数	【少人数教育群】
演習実習	【演習実習系】
選択	≪選択≫
専門基礎	【専門基礎群】
数学系	【数学系】
科学	【科学系】
情報	【情報系】
専門コア	【専門コア群】
共通系	【共通系】
電気	【電気系】
電子	【電子系】
通信	【通信系】
情報	【情報系】
教養科目	◆教養科目◆
必修	≪必修≫
選択	≪選択≫
1. 英語	【英語系、外国語系】
英語外国	【英語系、外国語系】
留日事除 語学資格	【留学生・帰国学生科目（日本事情Ⅰ、日本事情Ⅱ除く）】 【資格認定（語学系）】
2. スポ	【スポーツ系】
3. 人文	【人文科学系、日本語系】
4. 社会	【社会科学系他】
社地キ共	【社会科学系、地域志向系、キャリアデザイン系、共通基礎系】
自然科学	【自然・科学技術系】
教養特別	【教養特別系】
留日事	【留学生・帰国学生科目（日本事情Ⅰ、日本事情Ⅱ）】
他学部	【他学部・他学科科目（社会科学系を含む）】
対象外	判定対象外
通常	◆通常科目◆
資格学外	◆資格認定（語学系以外）◆

■問い合わせ先 教 務 課 072-800-1033/ 072-839-9106